


Windows10 の Office ファイルの保存先

Windows10 の場合は、ワードやエクセル、パワーポイントでファイルを保存するとき、Microsoft アカウントでサインインしていると OneDrive 個人用が既定の保存先となっています。

Windows7 においてファイルを保存するとき、既定の保存先であった C ドライブの「ドキュメント」へ一手間かけていちいち変更しなければなりません。

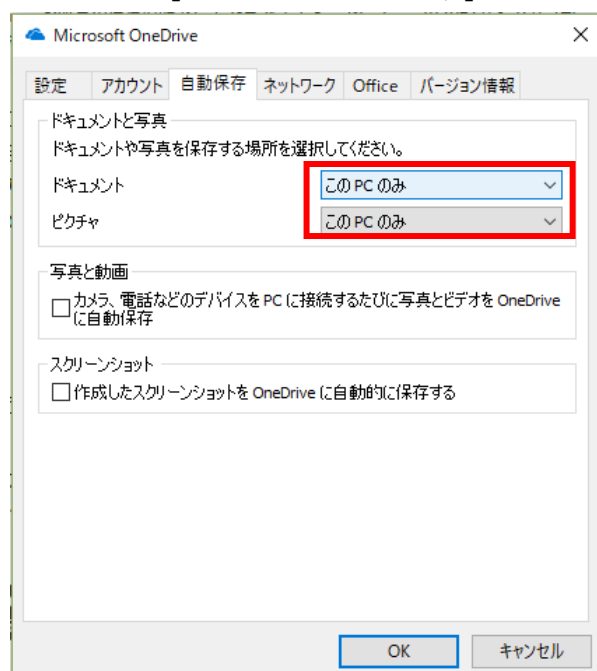
Windows10 において Microsoft アカウントでサインインした場合でも既定の保存先を C ドライブの「ドキュメント」にする方法があります。

1. OneDrive の設定で既定の保存先を C ドライブの「ドキュメント」にする

- ① Windows 画面の下部右側の通知領域で、 [OneDrive] アイコンを右クリックして、開いたメニューの「設定」をクリックします。通知領域にない場合は、「隠れているインジケータを表示します」をクリックすると見つかります。



- ② 「設定」 ボックスの「自動保存」 タブの「ドキュメントと写真」で、一覧の「ドキュメント」で「この PC のみ」を「ピクチャ」で「この PC のみ」を選びます。



③ 「OK」 をクリックします。

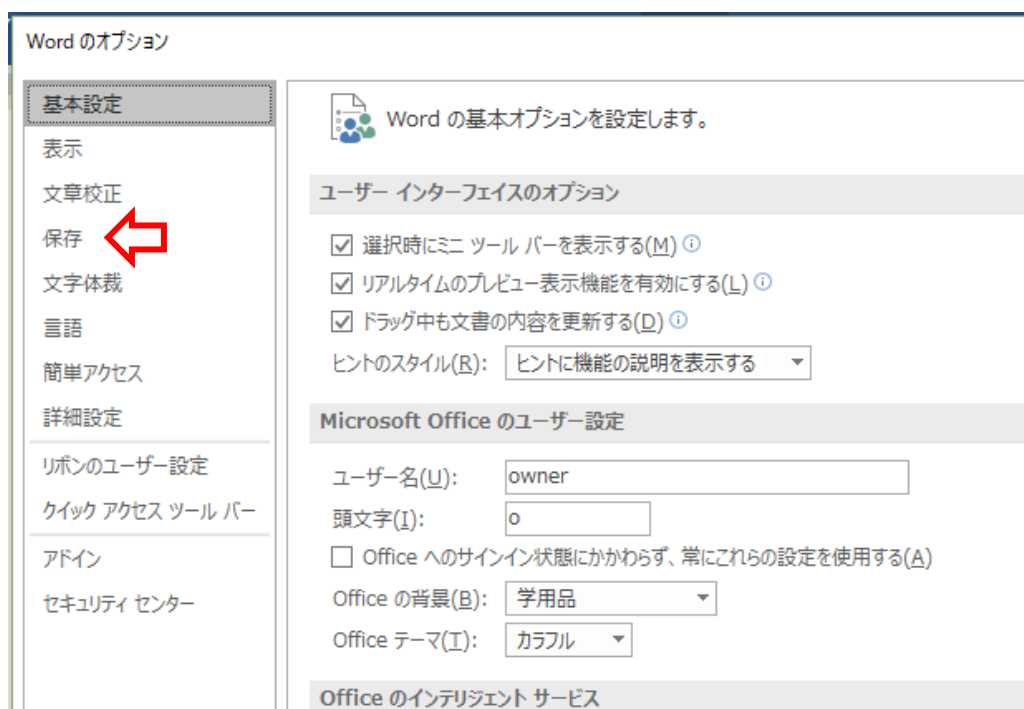
2. それぞれのソフトの「オプション」で既定の保存先を C ドライブの「ドキュメント」にする

ワードを例にしますが、エクセル、パワーポイントも同じです

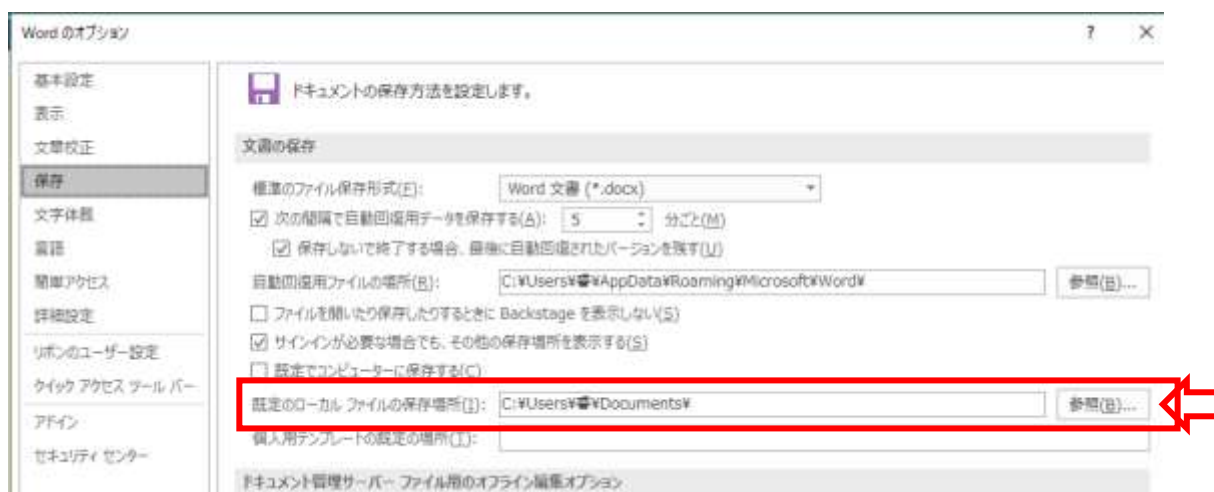
① 「ファイル」 タブをクリックして、「オプション」 をクリックする。



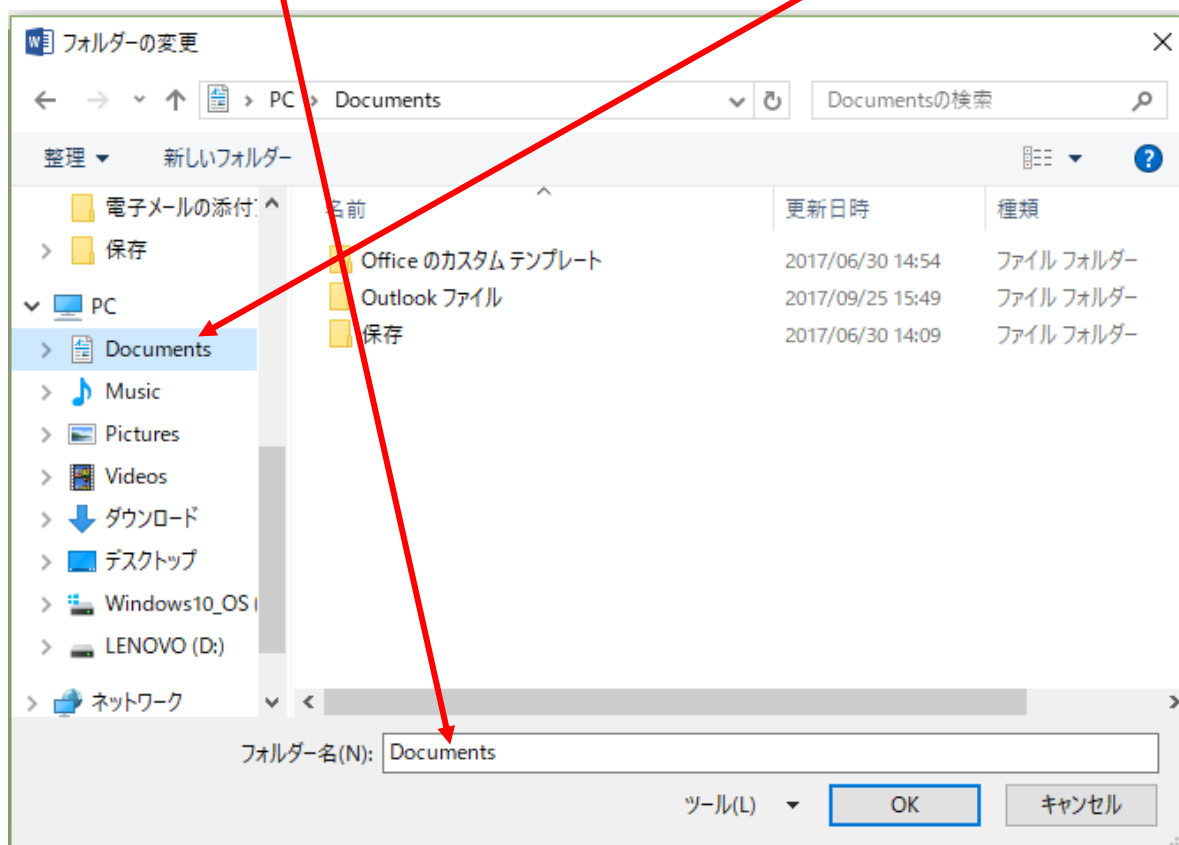
② 「保存」 をクリックする。



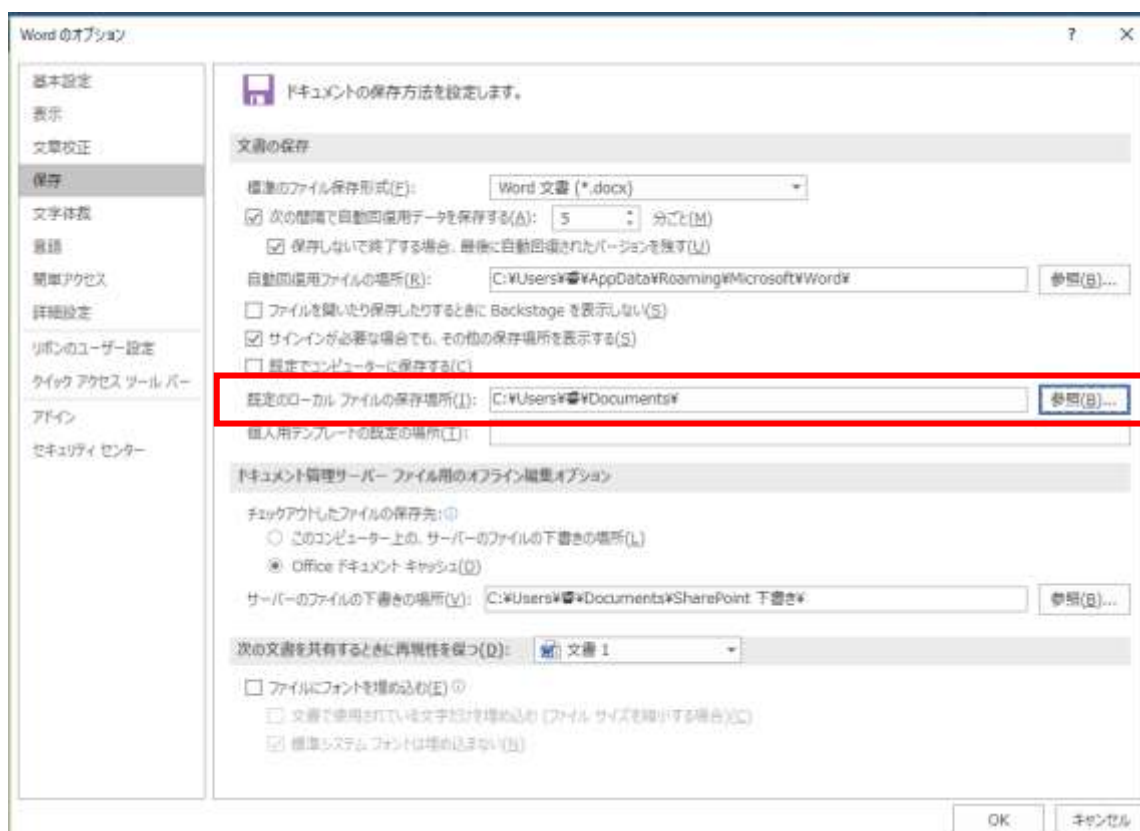
③ 「既定のローカルファイルの保存場所」 の右にある 「参照」 をクリックする。



- ④ 「フォルダーの変更」ボックスの左で「PC」の下にある「Documents」をクリックし「フォルダー名」欄に「Documents」が表示されたら「OK」ボタンをクリックする。



- ⑤「既定のローカルファイルの保存場所」に「C:\Users\<ユーザー名>\Documents」が表示されていることを確認して、「OK」ボタンをクリックする。



- ⑥「Documents」フォルダー以外のフォルダー名を「既存のローカルファイルの保存場所」の欄に入力することにより入力したフォルダーに指定することもできます。